

2019年8月1日09:30 (日本時間) / 00:30 (協定世界時) まで公開禁止

じぶん銀行 日本製造業PMI®

7月も圧迫下にあった製造業

主な動向

連続7ヶ月間にわたる生産高の減少

内外で需要の弱さが長引く

製品価格引き下げによる販売刺激策に向かう

最新PMIデータによると、日本の製造業は引き続き7月も困難な事業環境に直面した。需要の軟調が製造業の主な負荷となり、世界経済の成長が鈍化する中、国内外の顧客からの新規受注が減少している。景況感の低迷も継続した7月は、各社の価格引き下げとともに資材購買も低下した。

主要指数であるじぶん銀行日本の製造業購買担当者指数™ (PMI®) (製造業の業況を単一の数値で表す複合指標)は、6月の49.3からわずかながら上昇して7月には49.4を記録したものの、製造業の業況は3ヶ月連続して悪化したことを示している。

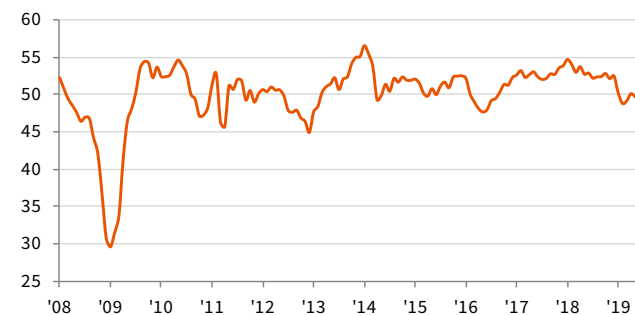
PMIの低迷が続く理由は、新規受注および生産高データの弱さにあった。日本における製造業の売上は7月も下降したが、これは2019年冒頭から毎月続いてきた傾向である。市場グループ別に見ると、新規取引の最も急激な減少を示したのは資本財製造業である。調査対象企業各社は、国内市場と海外市場の両方における成長の軟化から需要に影響が生じたとしている。最新の調査データには、新規輸出受注の若干の低減が表れており、これは中国など主要な貿易相手国への売上の減少を反映している。また一部には、自動車業界の弱さが海外需要に影響を与えたとする報告もあった。

その結果、困難な世界経済を背景に各社が生産規模の縮小に向かう中、生産高は7月も低減した。ここでも生産高の最も大幅な減少は、投資財製造業に見られた。しかし各社は、既存の完成品在庫で受注残への対応が可能だった。製造受注残および完成品在庫は、いずれも7月に同時に減少した。

製造業各社による今後の見通しでも、これからの12ヶ月間の製造量について引き続き低調と予測している。米中貿易紛争の波及効果、韓国との緊張関係の悪化に向かう潜在的可能性の両方から、楽観的な見方が弱まったとされる。国内成長と世界的な成長の弱さが、引き続き売上に抑制する懸念も指摘された。

(次頁に続く)

じぶん銀行 日本製造業PMI
季節調整済み、>50 = 前月比で改善



出典: じぶん銀行, IHS Markit, 経産省

コメント

IHS Markitエコノミスト、Joe Hayesによる最新調査結果へのコメント

「製造業PMIの最新データには、世界の製造業部門にとって最悪の時期が過ぎたことを示唆する要素がほとんどない。国内外の顧客による需要の弱さにより、日本の製造業は7ヶ月連続で生産高を削減した。

中国をはじめとする主要な輸出市場の成長の世界的な減速、世界の貿易関係における対立の波及効果が引き続き各社の懸念となった一方、日韓関係がさらに悪化する新たなリスクにより、これまで強かった逆風がさらに強まるばかりだ。

調査の将来性指標によると、各社が在庫の規模、資材購買を縮小して費用抑制を図る中、日本の製造業は再び困難な次の四半期に立ち向かおうとしている。

さらに、製造業の下降が根深くなる兆候が価格データに表れ、不振な需要の刺激策に向けた努力の高まる中、製品価格の引き下げが過去3年近くの間で最も急速に進んだことからそれは明らかである。」

実際、需要の弱さと引き続き軟調な業況の予測により、各社は販売価格の割引に踏み切っている。操業費がさらに上昇したにもかかわらず、製品価格は過去3年近くの間で最も急速に下降した。とは言うものの、投入物価のインフレ率も2016年12月以来最小となった。

費用負担増の減速は、部分的に資材購買需要の軟化に反映した。直近の調査期間中、日本の製造業の購買活動は2016年半ば以来最も急激に低下した。製品需要の低下は、各社の購買レベル削減も促し、無駄のない在庫の維持と費用抑制の努力の一環として、結果的に購買品の在庫削減につながった。

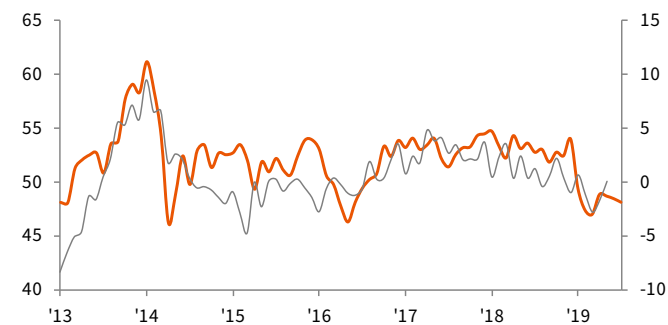
原材料その他の購買意欲の低減がサプライヤーによる発送頻度の削減につながったと報告され、ベンダーの前年同月比パフォーマンスにもさらに減退が見られた。

しかしながら、日本の製造業による雇用レベルには第3四半期冒頭の上昇が見られ、これもほぼ3年にわたって同様の傾向である。雇用創出は、過去3ヶ月間で最速となった。

PMI生産高指数

季節調整済み、>50 = 前月比で増加

製造業生産高
前年比 (%)



出典: じぶん銀行、IHS Markit、経産省

お問い合わせはこちらどうぞ

じぶん銀行
Grp-S-M-IT@jibunbank.co.jp

Joe Hayes
エコノミスト
IHS Markit
電話: +44 1491 461 006
joseph.hayes@ihsmarkit.com

Bernard Aw
プリンシパル・エコノミスト
IHS Markit
電話: +65 6922 4226
bernard.aw@ihsmarkit.com

Joanna Vickers
コーポレートコミュニケーション
IHS Markit
電話: +44 207 260 2234
joanna.vickers@ihsmarkit.com

調査方法

じぶん銀行日本製造業PMI®は、IHS Markitが製造業約400社の購買担当者に毎月調査を行い、その回答をもとにまとめています。調査対象企業は、GDPへの貢献度に従い産業セクターおよび従業員数別に階層化されています。

調査回答は前月比での変化を示すもので、各月の後半に収集されます。これにもとづき、サブインデックスごとの拡散指数(ディフュージョン・インデックス)を算出します。各指数は「増加/上昇」と回答した企業の比率と、「同じ」と回答した企業の比率の半分の合計です。数値は0~100の間で変動し、50を超えれば前月比で全体として増加したことを、50を割り込めば全体として減少したことを意味します。そのうえで指数に季節調整が加えられます。

主要指数は購買担当者指数™(PMI)です。PMIは次の5つのサブインデックスの加重平均です:新規受注(30%)、生産高(25%)、雇用(20%)、サプライヤー納期(15%)、購買品在庫(10%)。ただしサプライヤー納期指数は、結果として得られる数値が他の指数と比較可能になる計算方法で算出されています。

基本的調査データは発表後に修正されることはありません。ただし季節調整要因は必要に応じて修正されることがあり、その場合は季節調整済みデータに影響が及びます。

2019年7月のデータ収集期間: 2019年7月12日~24日。

PMI調査方法の詳細は、economics@ihsmarkit.comへお問い合わせください。

じぶん銀行について

2008年にKDDIと三菱UFJ銀行の共同出資により設立されたネット専門銀行です。「手のひらにある銀行」として、口座・金融商品・決済などに関して、スマホユーザー視点でサービス展開をしております。キャッシュカードなしで入出金が可能な「スマホATM」、為替相場の動きを予測する「AI外貨予測」、GoogleアシスタントやAmazon Alexaへの対応など、ユーザーエクスペリエンスを豊かにするために様々な取り組みを行っております。

IHS Markitについて

IHS Markit(Nasdaq上場企業:株名銘柄コード「INFO」)は、世界の経済を促進する主要産業・市場のために必須情報・分析・ソリューションを提供するリーディングカンパニーです。次世代の情報・分析・ソリューションを企業、金融機関、各国政府に提供し、経営効率の改善および正しい情報に基づいた意思決定のための洞察に役立てていただいております。企業・政府機関の顧客数は50,000を超え、ここにはFortune Global 500企業の80パーセントと世界の大手金融機関も含まれます。

IHS MarkitはIHS Markit Ltd及び/又はその関連会社の登録商標です。その他全ての社名及び製品名はその各々の所有者の商標である可能性がありますのでご注意ください。© 2019 IHS Markit Ltd. 禁無断転載。

IHS Markitのプレスリリースを受け取りたくない場合は、joanna.vickers@ihsmarkit.comへお知らせください。弊社のプライバシーポリシーは、[ここをクリック](#)してください。

PMI(購買担当者指数)

「購買担当者指数™(PMI)」調査は現在、40を超える国々およびユーロ圏等主要地域で実施されています。世界で最も注目される景況調査として、各国中央銀行、金融市場、企業経営者の方々より、経済動向を知るための正確でユニークな最新月間指標としてご利用いただいております。詳しくは、ihsmarkit.com/products/pmi.htmlをご覧ください。

免責事項

ここに提供するデータの知的所有権はIHS Markitに帰属し、もしくは使用が許諾されています。当データのいかなる部分についても複製、配布、伝達またはその他の行為を含む無許可の使用は、IHS Markitから事前の承諾がない限り認められません。IHS Markitとじぶん銀行は、当レポートの内容またはそこに含まれる情報(「データ」)、データ上のいかなる間違い、不正確な記述、脱落、遅延による、またはそれに関連した責任、義務、負担のいずれをも負うものでなく、またこれにもとづきとられたいかなる行為についても責任、義務、負担のいずれをも負いません。当データの使用によって生じるいかなる特殊、偶発的もしくは間接的損害についても、IHS Markitとじぶん銀行は一切責任を負いかねますので予めご了承ください。Purchasing Managers' Index™およびPMI®はMarkit Economics Limitedの登録商標、もしくはMarkit Economics Limitedに使用が許諾されたものです。IHS MarkitはIHS Markit Ltd及び/又はその関連会社の登録商標です。